

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	急傾斜地崩壊対策事業					
地区名	出口区域					
事業箇所	岡崎市明大寺町地内					
事業のあらまし	出口区域は愛知県のほぼ中央である岡崎市明大寺町に位置し、保全家屋 26 戸を保全対象とする急傾斜地である。がけ崩れの危険性の高い区域であり、人命を守るために早急な防災対策が必要であった。このため、平成 18 年度より急傾斜地崩壊対策事業に着手し平成 22 年度に完了した。					
事業目標	【達成（主要）目標】 ・保全家 26 戸を急傾斜地の崩壊による土砂災害から保全する。 【副次目標】 ・なし					
事業費	事業費		内訳			
	2.3 億円		■工事費 1.7 億円、■用補費 0.4 億円、■その他 0.2 億円			
事業期間	採択年度	平成 18 年度	着工年度	平成 18 年度	完成年度	平成 22 年度
事業内容	急傾斜地崩壊防止施設工（法枠工等） L=98m					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	【達成状況】 主要目標に掲げられた保全対象を保全するために必要な施設が設置され、現在まで健全に機能を発揮していることから、目標は達成されていると考える。 【達成状況に対する評価】 主要目標に対し、目標を達成した。				
	2) 副次目標の達成状況	【達成状況】 該当なし。 【達成状況に対する評価】 該当なし。				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	II 評価より、特に今後の事後評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	II 評価より、改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	本事業は従来からの手法により対策を実施しているため、同種事業に反映すべき事項は特になし。					